

## 「S1p091R2.bas」

1. ファイル名 : J i s F u l l B A S I C

ユーザープログラム 「S1p091R2.bas」

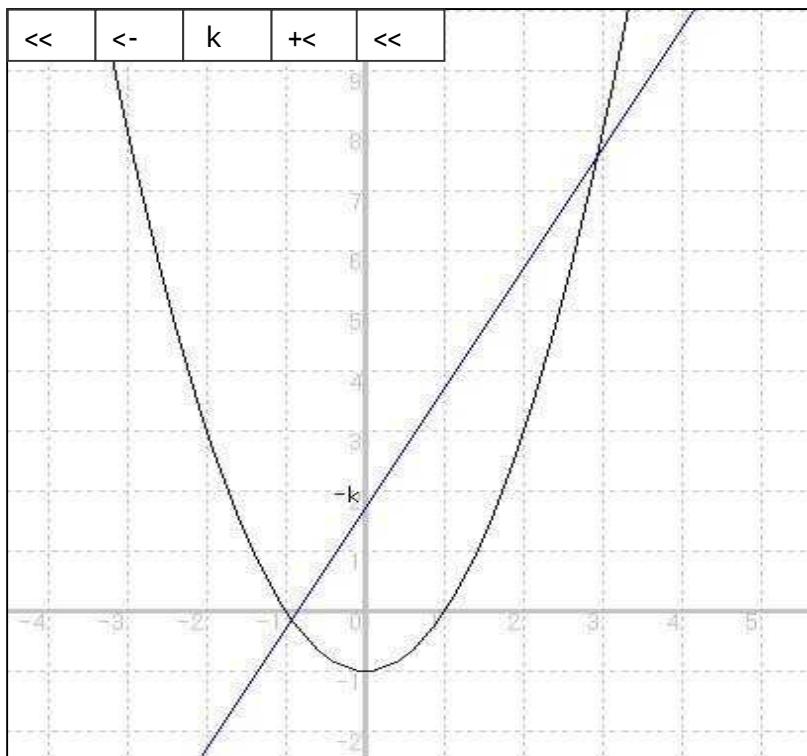
2. 対応分野 : 数研出版 数学 p91 放物線と直線の共有点

例2 放物線  $y = x^2 - 1$  と直線  $y = 2x - k$  が接するとき, 定数  $k$  の値を求めよ。

3. 実行 : J i s F u l l B A S I C 起動後, 「開く」 「実行」と操作すると

(1) 放物線  $y = x^2 - 1$  と直線  $y = 2x + 1$  (既定値:  $k = -1$ ) が表示される。

4. 操作 :



(2)  $k$  の値は,  $\boxed{<<}$  で増減させ ( $\pm 0.1$ ),  $\boxed{<->}$   $\boxed{+<+}$  で微増, 微減させる ( $\pm 0.02$ ) ことができる。

(3)  $\boxed{k}$  で終了する。

5. 目的 :

(1) 放物線  $y = x^2 - 1$  と直線  $y = 2x - k$  の位置関係を視覚的に理解させる。

(2) 定数  $k$  の値の変化に応じて, 直線  $y = 2x - k$  の変化を理解させる。

6. 利用時期 :

(1) 例2, 練習2 (p91) 指導時

直線を変化させ, 放物線と直線の位置関係を視覚的にとらえさせる。

(2) 指導後の追認作業として用いても良い。

(3) 練習2 放物線  $y = x^2 - 3x + 2$  と直線  $y = x + k$  が接するとき, 定数  $k$  の値を求めよ。

(「S1p091RS2.bas」)